

報道関係者各位

2006年8月3日

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

代表者名 取締役社長 千田 峰 雄

グローバルSCMに対応した MCFrameの新ソリューション2種を発表

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:千田峰雄、以下B-EN-G)は、自社ライセンス商品である生産・販売・物流統合フレームワーク「MCFrame」の新ラインアップとして、グローバルSCM対応ソリューション2種(「MCFrame/国際物流管理」、「MCFrame/Trade」)の提供を開始したことを発表いたします。

わが国製造業各社は、原材料調達から製品の生産、納品までの市場グローバル化に伴い、製品のスループット(製品の製造から納品まで)の早期化、物流在庫を含めた在庫の適正化を戦略的に進める必要に迫られています。MCFrameの新ソリューションは、このようなグローバルSCMニーズに対応するため、MCFrameの生産・販売・物流の機能を強化し、ERPとの連携を図りながら、製品のグローバルな物流の可視化、トレーサビリティの確保などのSCM機能に十分配慮したWeb対応ソリューションです。

「**MCFrame/国際物流管理**」は、グローバルに展開する製造業に不可欠な、貿易情報の管理と物流在庫の見える化を実現する統合物流ソリューションです。

Webを通じて国境を越えた情報共有により、貿易物流管理、倉庫管理、購買管理、貿易パートナー管理等の機能により、国際物流における在庫の「見える化」を実現し、国際物流の全体効率化とコスト削減を実現します。

「**MCFrame/Trade**」は、貿易に係わる情報、特に輸出に関する貿易書類の情報を電子化して、作業の効率化と情報の共有化を図る貿易情報管理ソリューションです。

三国間貿易などグローバルな輸出入オペレーションの効率化や、自社内外の関係者へのタイムリーな情報提供を実現します。更に、運賃や諸掛などのチェック作業の工数削減や精度向上を図れます。

MCFrameはこれまでも生産管理・原価管理機能については多言語対応(中国語、英語)し、お客様のグローバルニーズに対応して来ましたが、今回の新ソリューションは、物流管理面でグローバル支援を強化するラインアップです。

当社は、製造業のグローバル化を支援すべく、今後もMCFrameの機能強化を続けてまいります。

以上

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社について (<http://www.to-be.co.jp/>)

東洋ビジネスエンジニアリング(B-EN-G)はIT企画、BPR実施のビジネスコンサルティング、IT導入コンサルティングから、システム構築サービス、運用サービスにわたり、ERPを中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。またERPをベースとしたSCM、CRM導入支援ならびに中国を初めとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。

1999年4月、東洋エンジニアリング株式会社のIT事業部から分社・独立し、情報サービス事業を開始致しました。国際的総合エンジニアリング会社から引き継いだグローバルな調達・物流の現場ノウハウ、多数のITシステム導入プロジェクト、稼働後のシステム活用支援の経験から培った業務改革ノウハウ、システム導入・活用ノウハウを、「B-EN-Gプラクティス」として集大成し、コンサルティング、プロジェクトマネジメント、アウトソーシングを通じてお客様にご提供しています。

報道関係者様からのお問い合わせ先

東洋ビジネスエンジニアリング(株) 業務管理本部 広報 猪野 肇
電話:03-3510-1615 / FAX:03-3510-1624 / E-mail:www@to-be.co.jp

お客様からのお問い合わせ先

東洋ビジネスエンジニアリング(株) プロダクト事業本部 マーケティング部 中村 正文
電話:03-3510-1616 / FAX:03-3510-1627 / E-mail:mcframe@it.to-be.co.jp